



## 西村の一部地域で住宅の屋根や外壁、 ビニールハウスなどが**極端に黒く汚**れています。



黒い汚れのため  
2年程度での  
張替えを余儀なく  
されている

黒い汚れが至る所に  
溜まっている



### 住民の皆様からたくさんのご意見を頂きました

耐久年数7年のビニールハウスが2年ほどで黒くなり、光を通さなくなる。

車庫の屋根・テラス・網戸等がすぐに黒くなるので頻繁に洗っている。

汚れが無害か有害か分からないため、洗濯物等を外に干さないようにしている。

太陽光発電パネルが黒く汚れ、発電量が低下した。

屋外に停めている車全体に黒い物が付着する。

自宅の屋根・外壁が黒く汚れる。

屋外に干した洗濯物等が黒く汚れるため、もう一度洗い直すことが多々ある。



鼻を刺すような異臭がする時がある。

## これまでの取組み

- 平成23年 県に調査を依頼し、汚れが粉塵・重油ミスト・土壌等付着したものと結果が出る。
- 平成25年 西村地区の方からご相談を頂戴し、状況を調査する。住民の方・県職員同席で意見交換会を実施。県に再調査を依頼する。県より、降下ばいじんや土壌等が付着しているという結果が出る。
- 平成27年 調査にあたり200万円の予算計上。市が専門機関に調査を依頼する。
- 平成28年 専門機関からの中間報告で黒い汚れは『黒カビ』と『藻類』だと判明する。気象状況を調査し、北からの風が卓越していると判明する。
- 平成29年 一般質問にて原因の徹底追及、更なる調査を求める。紀文食品の水蒸気を調査。黒カビ等は検出されず。
- 平成30年 広範囲での検体採取と遺伝子解析をし、自然由来のものと判明する。
- 平成31年 サンデリカの水蒸気を調査。黒カビ等は検出されず。
- 令和2年 山崎製パンの水蒸気を調査。黒カビ等は検出されず。

## 今年度の取組み

- 令和3年 4月 更なる調査のために150万円の予算計上。
- 令和3年 9月・10月 地区内14カ所で調査を実施予定。県外の機関に調査を依頼。付着カビと空中浮遊カビの成分を調査。

成分を特定し、

**発生メカニズム・健康被害・対策**をつきとめる

黒い汚れの着色の根拠は『黒カビ』と『藻類』ですが、原因の追究には至っておりません。現在も多くの住民の方々が不自由な生活を強いられています。『子育てに相応しい環境ではない』と移住をされた方がいらっしゃると伺いました。この問題は、早急に解決しなければならない問題です。住民の方々が一日でも早く安心して日々の生活が送れるよう、今後も問題解決に向け動いて参ります。ご理解・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

西村地区の皆様のお声を大切に  
ひとつひとつ実現に向けて  
取り組ませていただきます。

〒719-1156 総社市門田507  
TEL.0866-31-8003 E-mail post@muraki-riei.com

ホームページ   にて随時市政を報告しています。

